

21世紀 人が集い 人を育て 人が創造する町 ピースフルタウンへいわ



■ 平和町 H E I W A

愛知県の西部に位置する平和町は、東西2.4km、南北6.2kmの細長い地形で、人口1万3千人の小さな町です。

平和町では、高生産性・高収益性農業の必要性をいち早く予想して、町をあげて「水耕栽培」を推進してきました。現在ではトマトやミツバがもっとも盛んですが、とくにミツバの水耕栽培は、全国的にも先駆的存在で、フライト野菜として北海道まで出荷されています。露地野菜では、パセリ、ダツ、ねぎなどが主流となっています。



水耕みつば

『桜まち平和構想』

町では総合計画の主要プロジェクト事業として、桜まち平和構想を位置づけ、町内を縦横に走る用排水路や河川周辺を中心に桜の木を植栽し、「平和町なら、桜」といわれるように日本一の桜並木をつくりあげる計画です。

日光川桜づつみは、平成2年建設省の桜づつみモデル事業として認定されました。関係機関のご協力・ご指導で、日光川左岸新平和橋から下流へつづく桜並木。並木内の緑道は遊歩道。インターロッキングを踏みしめながら、延長560メートルに30種類約150本の桜を楽しめます。宮浦橋のたもとには、三角の小公園があります。芝生のなかに静かなせせらぎ、お花見の一品に絶好のポイント。夜ライトアップされた樹齢30年を超えるソメイヨシノの巨木も眺められます。



日光川桜づつみ

平和町ホームページ <http://www.town.heiwa.aichi.jp>